

定例記者懇談会次第

令和2年1月9日(木) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎5階庁議室

1 開 会

2 市長説明

最近の市政運営の状況について

(仮称) 牧之原市 I C 北側土地区画整理事業に関する
業務協定の締結について……………資料 1

2020 東京五輪・パラリンピックホストタウン交流事業
中国ナショナルサーフィンチーム等との交流誘致について……………資料 2

牧之原市シティプロモーション推進事業
「公式スローガン投票活動」について……………資料 3

3 その他主な報道提供資料

- 安らかな在宅看取りDVD「天国へ行ったぎんばあちゃん」作成について
- 牧之原の城めぐりについて
- 「第11回 TEA HERO選手権」開催について
- 働き盛り世代のための睡眠講演会～仕事効率を上げるための秘訣～について
- 第3回まきのはら健康大学（口腔機能向上講演会）について
- 地域医療講演会の開催について

※1月の行事予定一覧については12月25日(水)に郵送済。

4 懇 談

5 閉 会

次回記者懇談会 1月30日(木) 午後1時15分～

(仮称) 牧之原市 I C 北側土地区画整理事業に関する 業務協定の締結について

(建設部新拠点整備室)

第2次牧之原市総合計画に位置付けられている東名高速道路相良牧之原 I C 北側地区の開発について、牧之原市 I C 北側土地区画整理準備組合と大和ハウス工業株式会社、牧之原市の三者によって、(仮称) 牧之原市 I C 北側土地区画整理事業に関する業務協定を締結する。

1 業務協定締結式について

(1) 日時

令和2年1月31日(金) 午後1時30分

(2) 場所

牧之原市役所 榛原庁舎

(3) 出席者

ア 牧之原市 I C 北側土地区画整理準備組合

イ 大和ハウス工業株式会社

ウ 牧之原市

2 業務協定(案)の要旨について

(1) 目的

ア 準備組合は、土地区画整理組合を設立して(仮称) 牧之原市 I C 北側土地区画整理事業を施行する目的のため、一括業務代行予定者としての諸業務を大和ハウス工業に委託し、大和ハウス工業はこれを受託する。

イ 準備組合及び牧之原市は、大和ハウス工業が委託業務を円滑に遂行できるよう協力する。

ウ 牧之原市は、準備組合及び組合に対する助成要綱を制定し、牧之原市議会の議決を得た後、準備組合の申請に基づいて補助金を交付する。また、準備組合が組合の設立認可を円滑に得ることができるよう援助する。

(2) 役割分担

ア 準備組合、大和ハウス工業及び牧之原市は、準備組合が組合の設立認可を得るために協力するものとし、それぞれの役割については次のとおりとする。

イ 準備組合は、地権者をとりまとめる代表組織であり、地権者の意思決定機関としての役割を担い、地権者への本事業に対する理解促進活動、合意形成活動及び同意取得を担当する。

ウ 大和ハウス工業は、本事業の推進全般の役割を担い、次の業務を担当する。

- ・ 準備組合の運営支援
- ・ 権利者の合意形成に関する支援
- ・ 関係行政庁などに対する協議、届出、許認可申請に関する支援
- ・ 土地区画整理組合の設立認可取得へ向けた事業計画書（案）、定款（案）の作成
- ・ 補償、測量及び調査、設計に関する業務（補償・鑑定調査、公共施設の設計、暫定換地設計等）
- ・ 土地区画整理事業の施行に必要な都市計画の決定又は変更に必要な協議用資料の作成
- ・ 保留地処分及び地権者の土地の利活用と企業誘致に関するトータルコーディネート
- ・ その他組合設立に必要な事務的又は技術的処理

エ 牧之原市は、準備組合が組合を設立して土地区画整理事業を施行できるよう、土地区画整理事業の施行の準備のための技術的援助を行うものとする。

(3) 有効期間

ア 本協定の有効期間は、本協定締結日から組合設立総会の開催日までとする。

イ 準備組合は、組合を設立した時点で、本協定及び本協定に関連して生じた一切の権利義務を当該組合に承継させるものとし、準備組合、大和ハウス工業及び牧之原市はこれに必要な手続きをしなければならない。

3 組合設立までのスケジュール（案）について

- ・ 令和2年1月…業務協定の締結（大和ハウス工業が一括業務代行予定者となる）
2月～3月…準備組合第3回総会
12月…県に土地区画整理事業の認可申請
- ・ 令和3年3月…県による土地区画整理事業の認可
3月…土地区画整理組合の設立総会

2020 東京五輪・パラリンピックホストタウン交流事業

中国ナショナルサーフィンチーム等との交流誘致について

(企画政策部情報交流課)

牧之原市はアメリカ合衆国、中華人民共和国を対象国としたホストタウンに登録しています。この機会を市のさらなる活力を生み出す契機と捉え、サーフィン競技の強化合宿を含め、様々な交流事業を推進します。

- 1 目的**
 - ・中国ナショナルサーフィンチームを主管する国家体育総局水上運動管理センター（北京市）を訪問し、来年度以降の強化合宿誘致等に係る協定を締結する。
 - ・中国随一のサーフスポットである海南島万寧市を訪問し、サーフィンを核とした交流について協定を締結する。
- 2 訪問日** 令和2年2月8日（土）～13日（木）5泊6日
- 3 訪問地**
 - ・中国北京市（国家体育総局水上運動管理センター）
 - ・中国海南省万寧市（中国随一のサーフスポット）
- 4 協定者** 中国水上運動管理センター関係者（サーフィンチーム幹部）
中国海南省万寧市市長
- 5 訪問者** 杉本基久雄市長、情報交流課職員2名
コーディネーター1名（静岡県日中交流センター）



牧之原市シティプロモーション推進事業 「公式スローガン投票活動」について(お願い)

市では、市内外に市の魅力を発信し、未来をつくっていく取組みとして「シティプロモーション事業」を進めており、その一環として牧之原市の魅力を言い表す「公式スローガン」の策定に取り組んでいます。

「公式スローガン」は、移住者を含む市民会議のメンバーを中心に検討し、5案が作成されました。その中から最もふさわしいスローガンを選定するため、みなさまのご意見をうかがう活動を展開しています。

みなさまから愛され、使われるものになりますよう、多くの市民等の参画によって公式スローガンを決定したいと考えておりますので、「いいね」と思うものに投票をお願いいたします。

記

1 投票期間

令和元年12月20日(金)～令和2年2月23日(日)

2 投票方法

- ・WEB投票ページ
- ・投票箱(市内公共施設やイベント会場など市内各所)

3 対象者

市民、市出身者及び牧之原市に関心のある方

4 スローガン候補

別添チラシにてご確認ください

5 問合せ先

まきのはら産業・地域活性化センター 担当：中山 電話：0548-23-3150
企画政策部情報交流課 担当：田中 電話：0548-23-0040

牧之原市の 公式スローガンを 決める投票開催!

Vote for
Makinohara

ふたつの歴史ある町から、牧之原市が生まれて今年で15年。

令和という新しい時代もはじまった節目の年に、まちのあり方をみんなで考え、一緒に未来を生み出していく「牧之原ブランドプロジェクト」が動き出しました。

目指すゴールは、新しい視点でまちの魅力を発見し、内外に伝えていくこと。

その最初の取り組みとして、牧之原市で生まれ育った人たちと移住してきた人たちとで何度も何度も会議を重ね、牧之原市の魅力を伝える言葉を考えてきました。

投票結果をもとに選ばれたスローガンとともに、牧之原市は新たな時代を歩みはじめます。

牧之原市の魅力を
新発見・再発見

魅力を言語化し、
スローガン案を検討

投票期間は
2019年12月 ▶ 2020年2月

投票を通して
決定!

魅力あるまちづくりに
活用



投票期間

2019年12月 ▶ 2020年2月

投票資格と
投票方法



WEB投票ページから投票
<http://www.makinohara-cp.com>
(2019年12月20日オープン予定)



投票箱
市内各所に設置予定

みんなでえらぼう 牧之原のスローガン

2019年12月 ▶ 2020年2月23日

みんなでえらぼう
牧之原のスローガン

one

*"one" は、牧之原のスローガンを選ぶ投票活動を象徴するロゴマークです

ふたつの歴史ある町から、牧之原市が生まれて今年で15年。

令和という新しい時代もはじまった節目の年に、まちのあり方をみんなで考え、一緒に未来を生み出していく「牧之原ブランドプロジェクト」が動き出しました。目指すゴールは、新しい視点でまちの魅力を発見し、内外に伝えていくこと。

その最初の取り組みとして、牧之原市で生まれ育った人たちと移住してきた人たちと何度も何度も会議を重ね、牧之原市の魅力を伝える言葉を考えてきました。

投票結果をもとに選ばれたスローガンとともに、牧之原市は新たな時代を歩みはじめます。

スローガン

5つのスローガンの中から、
あなたのお気に入り一つを選んで
投票しましょう

ココロとカラダが満ちるまち 牧之原

牧之原にはたくさんの自然の恵みがある。
美味しい食は、いつもカラダをいやしてくれる。
美しい海は、いつもココロをほくしてくれる。
ちょっと疲れたときだって、自然が自分に染み込んで、
ココロとカラダが満ちていく。
豊かな自然に感謝して、
自分のリズムで歩いていこう。

青く、広く、美しく。 牧之原

どこまでも続く水平線。受け継がれてきたお茶畑。
その先にそびえる富士山。
牧之原の風景は、青く、美しく広がっています。
そんな私たちを包み込む自然は、自分を確かめる謙虚な気持ちと
誰かを認める大きな心、そして、未来を想う真っ直ぐな姿勢を
いつも思い出させてくれます。
自然が自分を整えてくれる。
青く、広く、美しく生きるまち牧之原。

MAKIN' OUR MAKINOHARA

風土と人に恵まれながら、余白のある牧之原は、
挑戦するチャンスに溢れるまち。
ひとりではできなくても、一人ひとりの想像力と行動力が
未来の景色を創り出していく。
さあ一緒に、みんなの牧之原をつくろう。

追い風を集めるまち 牧之原

前向きな気持ちで立ち上がる人には
自然と仲間が後押ししてくれる。
そんな文化がこの土地には息づいています。
ないものを嘆くより、あるものを磨いていく。
そんな想いが追い風を集めていく。
一緒に、描く未来にはばたこう。

RIDE ON MAKINOHARA

かがやく海、おいしい食、やさしい人。
牧之原のリラックスした空気は、
いつも私たちを味方してくれる。
心の底から湧き上がる、その素直な想いに乗っかって、
あたらしい一歩を踏み出そう。
自分のスタイルで、誰かのスマイルをつくっていき。
夢に乗るまち牧之原。

投票の仕方

5つのスローガンからお気に入り一つ選び、
○をつけて、投票箱に投票しましょう

1. スローガンを選んで



2. 投票用紙に書いて



3. 投票するだけ!



WEBからも投票できます



<http://www.makinohara-cp.com>

安らかな在宅看取りDVD「天国へ行ったぎんばあちゃん」作成について

市では、人生会議や在宅看取りをより推進するため、医療と介護の関係者による在宅医療・介護連携推進事業を実施しています。この事業の一環として、榛原医師会や榛原総合病院、介護関係者の御協力により、多職種による県内市町初の在宅看取り啓発のDVD（17分間）を作成しました。

1 DVD作成の目的

- (1) 在宅療養や在宅介護のプロセスを知り、理解を深める。
- (2) 人生会議の大切さ、エンディングノートの普及を行う。
- (3) 本人の意志決定を支援する。



2 なぜ作成したのか。

(1) 現状と課題

- ① 高齢者数が増え、入院できる病床数が足りないことが予測されている。
- ② 大きな病気になった時など、本人や家族は突然判断を迫られる（告知、延命処置、今後のこと）。急に決断を迫られ、本人・家族が戸惑わないためにも、「自分はどのような最期を迎えたいか」を今から考え、それを身近な人に伝える必要がある。
- ③ 誰しも「最期」がある。「最期」を考えることを忌み嫌うのではなく、いつか訪れる最期に対して、まず関心を持ってもらいたい。

「最期」に対して考えるきっかけづくりを、今から。

(2) 内容

壮年期以降の人たちに、実例を用いながら「介護保険」や「在宅療養」のポイントや注意点を普及する。

3 試写会での感想（抜粋）

- ・もっと多くの人に見てもらいたい。私も家で最期を送りたいと思う。
- ・家族と話題にしたい。

4 今後の上映予定等

- (1) 榛原医師会や病院職員、民生委員や介護事業者へ啓発。
- (2) DVDを流すだけでなく、職員による解説も合わせて実施。
- (3) 3年間を目安に、市民への上映を継続実施。



(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市教育文化部社会教育課 担当：相良文化財調査事務所 文化財調査官 松下善和 TEL/FAX：0548-53-0120 090-3389-7798(現場直通)
<h1>牧之原の城めぐり</h1>		
日 時	令和2年1月18日(土) 9:00～16:00【小雨決行】	
場 所	勝間田城（牧之原市勝田 2160-5 他）・相良城（牧之原市相良 275 他） 横地城（菊川市東横地）・諏訪原城（島田市菊川）	
担 当 課	主催 牧之原市教育委員会（社会教育課） 協力 島田市教育委員会・菊川市教育委員会	
(内容)		
1. 事業趣旨 牧ノ原台地周辺には、室町時代から江戸時代において静岡の歴史舞台となった城跡が残っています。これら魅力ある城跡を、どのように整備・活用していくべきかを考える「城めぐり（バス・ウォーキング）」を実施します。		
2. 参加者 お申込みいただいた先着定員36名（県外5名・県内19名・市内12名） お問い合わせ多数のため、次年度以降も開催を検討します。		
3. 内容・行程 最新の調査成果に基づき、各城担当の学芸員がご案内します。		
9:00 牧之原市役所相良庁舎・史料館前集合、出発		
①横地城【9:30～10:30】 戦国時代以前の城下が見える、横地氏の城。		
②諏訪原城【11:00～12:00】 武田・徳川の築城技術を駆使した壮大な山城。		
③勝間田城【13:30～14:30】 富士山・静岡空港を望む、勝間田氏物見台と5重堀切。		
④相良城【15:00～16:00】 石垣・土塁が政務御殿を守る、老中田沼意次の所城。		
16:00 牧之原市役所相良庁舎・史料館前解散		
(添付資料)		

「第11回 TEA HERO 選手権」開催について

- 1 目的 全国を代表する茶産地である「牧之原市」の小学生に食農教育の一環として、お茶について楽しく学ぶ体験学習事業を実施する。
地域の子供たちにリーフ茶の歴史やおいしいお茶の淹れ方等、お茶に係る様々な説明と「闘茶」を行い、お茶ファンとして育成することを目的とする。

- 2 大会名称 第11回 TEA HERO 選手権

- 3 開催日時 決勝 令和2年1月18日(土) 13:00~16:00【受付12:30~】
及び場所 会場 牧之原市史料館2階ホール

- 4 主催者等 主催者：JAハイナン青壮年部・JAハイナン
共催：牧之原市茶業振興協議会（会長：牧之原市長）
後援：牧之原市教育委員会・学校組合教育委員会

- 5 参加対象者 各学校の予選会で選出された5年生、75名（5名×15学級）
<予選会>

学校名	学級数	人数	学校名	学級数	人数
相良小学校	3	90	川崎小学校	3	75
菅山小学校	1	30	細江小学校	3	75
萩間小学校	1	19	勝間田小学校	1	23
地頭方小学校	1	34	坂部小学校	1	17
牧之原小学校	1	28			
合計			9小学校・15学級・391人		

- 6 部門 個人の部・団体の部（各部門1位~3位まで表彰）

- 7 審査概要 ①第1審査 お茶の外観審査
②第2審査 香り・色・味審査
③お茶クイズ~お茶博士になろう
※ ①②の合計点数で競う。
同点時は③の成績を考慮する。

- 8 審査茶 5種類
①深蒸し煎茶 ②普通煎茶 ③望 ④つゆひかり ⑤香り緑茶

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 健康推進部健康推進課 担当：山村 電話：0548-23-0024（直通）
働き盛り世代のための睡眠講演会 ～仕事効率を上げるための秘訣～		
日 時	令和2年1月25日（土）午後1時30分から午後3時00分まで	
場 所	牧之原市総合健康福祉センター さざんか 2階会議室	
主 催 者 又は担当課	牧之原市健康推進部健康推進課	
<p>【概要】</p> <p>牧之原市は県内において自殺による死亡率が高い。特に、40歳から60歳代の男性の自殺者数が多いことが課題となっている。また、睡眠の状況についても本市は県や国と比べても睡眠で休養がとれている者の割合が低い。良質な睡眠をとることは、その人らしく生活をするにつながり、生きる促進要因を増やすという自殺対策にもつながる。</p> <p>今回の講演会は、特に自殺者数が多い働き盛り世代を対象者とし、同計画の中での市民への情報発信として開催する。</p>		
<p>【講師】 <small>たつみ</small> 異 あさみ教授 (人間環境大学 看護学部看護学科地域看護学 大学院看護学研究科)</p>		
(添付資料)		
・開催チラシ		

F A X 送信票（送付票は不要）

牧之原市健康推進課 成人健康係 宛

F A X 0 5 4 8 - 2 4 - 1 0 0 5

【令和元年度 睡眠講演会 参加申込書】

お名前	ご連絡先（電話番号）
講師に聞いてみたいこと（自由記載）	

申込締切 令和2年1月17日（金）

働き盛り世代のための睡眠講演会

～仕事効率を上げるための秘訣～

最近よく眠れていますか？良い睡眠は、こころやからだの調子を整えるだけでなく、仕事効率を上げるためにも大切と言われています。

仕事のパフォーマンスを上げるために、睡眠のしくみを知って、よい睡眠のためにできることを一緒に学んでみませんか？

令和2年

1月25日 **土** 午後1時30分から
午後3時00分まで

会場 牧之原市総合健康福祉センターさざんか

対象者 関心のある方ならどなたでも 定員 100名

講師

人間環境大学 看護学部

看護学科地域看護学

大学院看護研究科

たつみ

教授 **巽 あさみ** 先生



お問合せ・お申込み先

牧之原市健康推進課（さざんか内）

電話：0548-23-0024

FAX：0548-24-1005

電話または、参加申込書（裏面）に記入の上、
窓口またはFAXでお申込みください。

申込締切 令和2年1月17日（金）



(施策、イベント、行事等の名称) 第3回まきのはら健康大学（口腔機能向上講演会）		問い合わせ先 健康推進部健康推進課 担当：都築 理恵子 電話：0548-23-0024（直通）
日 時	令和2年2月1日（土） 午後1時30分から午後3時30分まで	
場 所	牧之原市総合健康福祉センター さざんか	
主 催 者 又は担当課	牧之原市（健康推進課）	
(内容) 第3回まきのはら健康大学について（口腔機能向上講演会）		
1 目的 お口の健康づくりと健康寿命の延伸に関する啓発を行うことで、高齢者が口腔機能向上の必要性を認識し、その結果、口腔機能低下の予防、口腔衛生の実践が出来るよう講演会を行う。		
2 内容		
1) 開会		
2) 第1部 8020コンクール表彰式		
①表彰（8020財団理事長賞受賞者、静岡県歯科医師会長賞受賞者）		
②牧之原市8020コンクール達成者紹介		
③写真撮影		
3) 第2部 口腔機能向上講演会		
①講演「元気で長生きするための口腔ケア」 ～実践できる！磨き方のコツ～ 講師：静岡県歯科衛生士会監事 小宮山ひろみ氏		
②質疑応答		
4) 事務連絡		
5) 閉会		
3 講演内容について 歯科衛生士の小宮山先生から健康で長生きするための口腔ケアの秘訣を講演していただきます。実際に、歯ブラシ等を使用し、口腔ケアの実践も行います。目からウロコの情報が満載です！是非ご参加ください。		
(添付資料) ・ 開催チラシ		



口腔機能向上講演会



第3回まきのはら健康大学

歯ブラシの音「ゴシゴシ」していませんか？

講師：静岡県歯科衛生士会監事

小宮山ひろみ 氏

デンタルサポート藍 代表
認定歯科衛生士(老年)
在宅療養指導・口腔機能管理
摂食嚥下リハビリテーション



参加者には
粗品プレゼント！

- * 日時：令和2年2月1日(土) 13:30～15:30
- * 会場：総合健康福祉センターさざんか(牧之原市静波991-1)
- * 定員：100名
- * 内容：第1部 8020コンクール表彰
第2部 口腔機能向上講演会

参加料

無料



テーマ：元気で長生きするための口腔ケア
～実践できる！磨き方のコツ～

手話通訳あり

お申込み
お問い合わせ

牧之原市健康推進課

電話

0548-23-0024

FAX

0548-24-1005

キリトリ

第3回まきのはら健康大学申し込み

氏名	住所	電話番号

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市健康推進部地域医療室 担当：桑田 電話：0548-23-0028（直通）
日 時	令和2年1月18日（土） 午後2時から午後4時まで	
場 所	吉田町学習ホール	
主 催 者 又は担当課	地域医療を支えるはいなんの会	
(内容)		
地域医療講演会の開催について（御案内）		
1 主催 地域医療を支えるはいなんの会（牧之原市及び吉田町の住民による団体）		
2 共催 県中部健康福祉センター、牧之原市、吉田町		
3 目的 県、市町が取り組む医療・介護連携事業の一環として、在宅医療に関する市町の取組を啓発するとともに、地域住民の役割を啓発するため、地域医療講演会を開催する。		
4 講師 大阪医科大学地域総合医療科学寄附講座 特任教授 大阪医科大学附属病院総合診療科 科長 鈴木 富雄教授		
5 演題 「住みなれた地域で生き活きと暮らすために」		
6 講演内容 総合診療医は、疾患や特定の臓器を診るだけでなく、家族や地域にも目を向けて、患者が抱える健康問題全体に関わって診療を行うもので、ニーズが高まっている。 講師は、総合診療医として、患者や地域のニーズに応じた医療の提供に取り組んでいる。 牧之原市、吉田町は、県内でも医師少数地域であり、榛原総合病院がすべての診療科を整えることが困難な状況の中で、公共交通機関が脆弱なこの地域においては、高齢者が市外の病院に通院・入院することは本人や家族にとって、負担が大きい。 今後、この地域で暮らし続けるために、牧之原市・吉田町・榛原総合病院では、多職種が連携した医療・介護連携による地域包括ケアに取り組んでいるが、この地域の住民が心掛けるべきことは何かについて、助言を仰ぐ。		
(添付資料)		
・ 講演会チラシ		

地域医療講演会

住みなれた地域で生き活きと暮らすために

入場無料

※整理券が
必要です

講師

鈴木 富雄 先生

大阪医科大学
地域総合医療科学寄附講座
特別任命教員教授

大阪医科大学附属病院
総合診療科 科長

NHK「総合診療医 ドクターG」
テレビ朝日「みんなの家庭の医学」等テレビ出演多数



令和2年1月18日(土)

14:00~15:30



吉田町学習ホール
榛原郡吉田町住吉1567

入場には整理券が必要です。

整理券のお問い合わせは
コチラ⇒

入場整理券お問い合わせ

- ・ 地域医療を支えるはいなんの会
- ・ 吉田町健康づくり課
0548-32-7000
- ・ 牧之原市健康推進部地域医療室
0548-23-0028
- ・ 牧之原市相良保健センター
0548-53-2611

主催

地域医療を支えるはいなんの会 後援 静岡県・吉田町・牧之原市